

委員会名	2022年度 第5回 生産技術委員会
開催日時	2022/12/2 (金) 13:30～17:20
開催場所	東北大学(ハイブリッド開催)
出席者 (敬称略)	<p><u>現地参加</u> 吉岡委員長、桐山(運営幹事)、高居(運営幹事)、椋平、巳波、中島、知識、谷口、上野、山本</p> <p><u>オンライン参加</u> 加藤副委員長、久々宇(運営幹事)、阿部、深江、佐藤、安達</p> <p>以上26名中、16名参加</p>
議事	<p>1. 事務報告</p> <ul style="list-style-type: none"> 委員名簿の一部変更箇所について連絡。 <p>2. 幹事会報告</p> <p>知識委員より幹事会議事概要(第87期8回)が報告された。</p> <ul style="list-style-type: none"> 秋季講演会参加収入・支出が11月に計上され、会費未納者には適宜支払いの促しを行う。 講演会の講師の中にアカデミアがいないことは改善の余地がある。 来年の春季講演会について、10/25理事会で会場がにぎわい交流館とすること、また、参加費は概ね5千円程度を想定している旨の報告がされた。 春季講演会のオンライン配信に関わる設備は会場と現状を確認中。詳細については3.準備委員会の報告にて共有。 将来像検討会議の内容について、理事会からは、技術協会の名称変更の前に「技術協会のあるべき将来像」「それに到達するための施策(論点)」その前提を整理した上で理事会と話すように要請があり、根本的な議論が行われている。 幹事会では上記の要請を受けて、技術協会のあるべき将来像に関するドラフトを示した。 <p>(質疑応答・コメント)</p> <ul style="list-style-type: none"> 資料に記載されている次回理事会の日程について吉岡委員長より確認依頼有り(⇒12/14 15:30-17:00 オンライン開催)。 技術協会の名称変更に係る意見について委員会内でコメントあり <ul style="list-style-type: none"> ガスシフトの流れがある中で、「石油」はあるが、「ガス」がないのは違和感がある。「石油」だと液体だけをイメージされる場合がある。 エネルギーという名称をつけると漠然としたイメージになってしまう。 大学の学部や研究室の名称として「環境」「エネルギー」などに変わっていることが多く、最近では「エネルギー」に関わるフレーズが無くなることもある。 <p>3. 2023年度春季講演会 準備委員会報告</p> <p>吉岡委員長より第88回総会・春季講演会の第1回準備委員会についての報告がされた。</p> <ul style="list-style-type: none"> 会場のレイアウトやプログラム概要について、情報共有いただいた。 特別講演会・懇親会・見学会の内容の案を共有いただいた。

- 収支計画(案)について提示いただいた。なお、現時点ではオンライン参加に関わる費用については簡易の見積もりを記載している。
- 今後の準備スケジュールについて共有いただき、例年通りの進捗を進めていく見込みである。
- 来年度の春季講演会では基本発表者は実参加とする旨で調整中。
- オンデマンド配信・オンライン形態(シンポジウム・個人講演)の方針については、12/5の準備委員会委員打合せにて議論予定。

4. 2023 年度春季講演会 シンポジウムについて

加藤副委員長より2023年度の春季講演会のシンポジウム開催に向けて報告がされた。

- シンポジウム講演の講演者への打診状況および講演概要の共有(5講演予定)
- 講演者に対する負担のケアとして、謝金等を提示することについて理事会に提案することについて、委員会内で共有(反対意見は委員会内では無し)

5. 次回以降の委員会開催日・場所について

桐山委員より次回以降の開催場所につき、説明された。

- 知識委員より会議室手配済み、懇親会を予定している旨の報告がされた。
- 運営幹事より月末を目途に懇親会も含め、出欠連絡を図る予定である。

	2022(案)		2021(実績)
第1回	5月12日(木)	JOGMEC→オンライン	JOGMEC→オンライン
第2回	7月7日(木)	INPEX(ハイブリッド)	INPEX→オンライン
第3回	9月1日(木)	JX→オンライン	JX→オンライン
第4回	11月2日(水)	秋田大(ハイブリッド)	秋田大→オンライン
第5回	12月2日(金)	東北大(ハイブリッド)	東北大→中止
第6回	1月12日(木)	CIECO	CIECO→オンライン
第7回	3月2日(木)	JAPEX	JAPEX→オンライン

6. 交流会

- 学生による研究紹介
 - “ボーリング採取試料の応力開放に伴う弾性変形を利用した岩体応力測定原理の数値シミュレーション” 多田 駿人さん
 - “火山岩地熱貯留層のCO2フラクチャリング” 詫間 康平さん
- 各社活動紹介

以上